

児童「1億円重い」

東濃信金が
マネー講座

お金の大切さ学ぶ

可児市

東濃信用金庫の可児・御嵩地区7店舗が合同で主催する「子ども

のためのマネー講座」が6日、可児市下恵土の下恵土公民館で開かれ、小学生たちが1億

円の重さ体験をしたり、貯金箱を作ったりしてお金の大切さを学んだ。

講座は毎年地元の小・中学生を対象に開催しており、今年で6回目。

1～6年生70人が参加した。

DVDを見てお金に関する基礎知識を学んだ後、1億円分の重さ(10キ)の紙を抱えて体験。ボール紙を組み立てて貯金箱も作製した。

最後にお小遣い帳と模擬通貨を使ったお買い物体験も実施。

子どもたちは与えられた500円分で、考



えながらお菓子や鉛筆などの買い物を楽しんでいた。

(鈴木隆宏)

1億円分の紙を持って重さ確かめる子どもたち
＝可児市下恵土、下恵土公民館